

平成26年7月10日
人権・地域教育課

「全国水平社創立宣言と関係資料」の世界記憶遺産登録候補 選考結果について

標記につきましては、平成26年4月24日の第2回定例教育委員会において、推薦の賛同を議決いただきましたが、6月12日の日本ユネスコ国内委員会の会合で、世界記憶遺産登録候補から外れましたので、ご報告します。

なお、5月20日には、「全国水平社宣言と関係資料」を世界記憶遺産に登録するための県教育委員会の賛同に対して、「めざす会」から礼状が届いています。

「めざす会」は、2017年の登録をめざし、2年後の申請に向けて取組を強化するので、今後も支援をいただきたいとの依頼もいただいています。

(経緯)

- 4月上旬 「めざす会」から賛同依頼の文書が届く。----- **別添1**
- 4月24日 定例教育委員会において賛同することを議決。
- 5月 2日 「めざす会」に賛同することを回答。
- 5月13日 「めざす会」が日本ユネスコ国内委員会を訪問し、県内外の210賛同機関団体の一覧を提出。
- 5月20日 「めざす会」から礼状が届く。----- **別添2**
- 6月12日 日本ユネスコ国内委員会文化活動小委員会が、4件の推薦案件から2件を選定。
- ・登録候補…「東寺・百合文書(とうじひやくごうもんじょ)」
「舞鶴への生還 1945-1956 シベリア抑留等日本人の本国への引き揚げの記録」
 - ・選 外…「全国水平社創立宣言と関係資料」
「知覧からの手紙」
- 「めざす会」から報告書が届く。----- **別添3**

関係機関・団体様

「全国水平社創立宣言と関係資料」
のユネスコ世界記憶遺産登録をめざす会
代表 武者小路公秀
(公印略)

「全国水平社創立宣言と関係資料」を世界記憶遺産に登録するための
賛同のお願い

水平社博物館を運営する公益財団法人奈良人権文化財団（奈良県御所市）と柳原銀行記念資料館を運営する崇仁自治連合会（京都市）は、3月19日、フランス・パリのユネスコ本部に「全国水平社創立宣言と関係資料」を世界記憶遺産に登録するための推薦書を送付しました。

世界記憶遺産はユネスコが主催する事業のひとつで、危機に瀕した書物や文書などの歴史的記憶遺産を保全し、広く公開することを目的にした事業で、1997年から2年毎に登録事業をおこなっており（1国2件推薦限定）、現在、フランス人権宣言、ベートーベン交響曲第9番直筆楽譜、『アンネの日記』など301件が登録されており、日本からは「山本作兵衛コレクション」（2011年）、『御堂関白記』、『慶長遣欧使節関係資料』（2013年、スペインと共同申請）が登録されています。

私たちが登録をめざすのは、1922年3月3日の全国水平社創立大会で採択された「全国水平社創立宣言」とその関係資料の15点です。全国水平社創立宣言は、過去の同情的な融和運動を拒否して部落民自らが誇りを持ち、自主的集団的解放運動に立ち上がることを述べ、日本初の「人権宣言」として人権史上高く評価されてきました。また全国水平社創立の翌年には、アメリカの雑誌『NATION』に全国水平社創立宣言の英訳が掲載され、当時の朝鮮、ソ連、イギリスの新聞でも紹介されるなど世界的な意義を持ち、被差別者が出した世界初の「人権宣言」で、世界記憶遺産にふさわしい記録です。

今回は、国から東寺・百合文書、南九州市から「知覧からの手紙」、舞鶴市から「舞鶴への生還 1945-1956 シベリア抑留等日本人の本国への引き揚げの記録」と「全国水平社創立宣言と関係資料」の4件が推薦されており、ユネスコ国内委員会で5月末までに2件に絞られユネスコ本部に申請されます。

2014年5月20日

賛同機関・団体各位

「全国水平社創立宣言と関係資料」の
ユネスコ世界記憶遺産登録をめざす会
代表 武者小路公秀
(公印略)

「全国水平社創立宣言と関係資料」の世界記憶遺産登録推薦への
御賛同の御礼と今後のご支援についてお願い

拝啓、

この度は「全国水平社創立宣言と関係資料」の世界記憶遺産への登録推薦に御賛同いただき誠にありがとうございます。

賛同団体は210にのぼり、先日5月13日に日本ユネスコ国内員会を訪問し、そのリストをユネスコ記憶遺産選考委員会に提出しました。また、奈良県と御所市（奈良県）からも登録推薦の要望書が提出されました。

今後、5月20日の選考委員会で日本から申請されている4件の推薦案件から2件が選定され、6月12日の文化活動小委員会での承認を経て日本が推薦する2案件が6月中にユネスコに回答される予定ですので、みなさまに選考結果をお知らせできるのは6月12日以降ということになります。選考結果についてはみなさまに改めてお知らせいたしますが、おそらく6月13日には各メディアでその結果が報道されることとしますので、注目していただければと思います。

当会が推薦する案件が選ばれた場合は、ユネスコでの審査がはじまり、順調に進むと2015年の夏頃に世界記憶遺産に登録される予定です。また、選ばれなかった場合も再度2年後の申請に向けて取り組みを強化し、「全国水平社創立宣言と関係資料」を世界記憶遺産に登録する活動に努める所存ですので、選考結果によらず、どうか今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中にてお礼申し上げます。

敬具

2014年6月13日

賛同機関・団体各位

「全国水平社創立宣言と関係資料」の
ユネスコ世界記憶遺産登録をめざす会
代表 武者小路公秀
(公印略)

世界記憶遺産登録の推薦案件選考結果のご報告と
ご支援継続についてお願い

拝啓、

「全国水平社創立宣言と関係資料」の世界記憶遺産への登録推薦にご支援いただき誠にありがとうございます。

さて、6月12日に開催されました日本ユネスコ国内委員会文化活動小委員会におきまして、2014年に日本からユネスコに推薦する2案件が決定しました。しかし、当会が推薦していた「全国水平社創立宣言と関係資料」は選ばれず、今回は望ましい結果にはなりませんでした。皆様には多大なご支援を賜りながら、残念な結果報告となりましたことをお詫び申し上げます。

当会としましては気持ちを新たに「全国水平社創立宣言と関係資料」の2017年の世界記憶遺産登録をめざして、より一層その活動に努める所存です。

皆様と喜びを分かち合える日が少し先になりましたが、どうか今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

略儀ながら書中にてご報告とともに、お願い申し上げます。

敬具